試験研究業績(外部への発表)平成24年度(2012年4月~2013年3月)

北水試職員が発表した時点での所属部署と報告内容から、5研究部門および7所属場別に整理し、所属場の職員名を太字で示した。なお、 共著者が複数の場や研究部門にまたがり、記載が重複する場合は「再掲」として記載した。

資源管理部門

<中央水試関連分>

ホッコクアカエビに対するえびかご漁業用人工餌料の蝟集効果:山口浩志、北川雅彦(中央水試)、後藤陽子(稚内水試)、畑沢賢一、飯田 憲一(道総研工試)、阪本正博、飯田訓之(釧路水試) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集、88、2012.9

シンポジウム スケトウダラが生まれてから食卓に上がるまで: 生態-社会系とその管理 3. 漁獲の状況: **志田 修 (中央水試)** 平成 24 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 151, 2012. 9

Interannual changes in the timing of walleye pollock spawning migration and their impacts on gill-net fishery: **Osamu Shida, Yukio**Mihara (中央水武) , Kazushi Miyashita (北大フィールド科セ) PICES-2012 Program and Abstract(Hiroshima), 73, 2012. 10

スケトウダラ日本海北部系群着底幼魚期における夏季から越冬後春季までの食性:中野 翼,野村 温(北大院水),千村昌之,田中寛繁(北水研),**板谷和彦(稚内水試)**,志田 修,三原行雄(中央水試),伊藤 靖(漁村総研),桜井泰憲(北大院水産) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,52,2013.3 (再掲)

北海道日本海産アカガレイ,ヒレグロ,ウロコメガレイの年齢決定に関する耳石の表面観察法と薄片観察法の比較:**星野 昇**,**山口浩志**, **三原行雄**、丸山秀佳(中央水試) 北水試研報,82,1-7,2013.9

近年のホッケ資源激減の状況と環境が年級群豊度に及ぼす影響: **高島孝寛**, **品田晃良**, **星野 昇(中央水試)**, 前田圭司(稚内水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし), 2012.12

腸内容物分析によるトドの食性解析:後藤陽子,前田圭司(稚内水試),**和田昭彦(中央水試)**,三橋正基(釧路水試), 服部薫、磯野岳臣、山村織生(北水研) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,91,2012.9(再掲)

トドによる漁業被害と北海道の沿岸漁業: **和田昭彦 (中央水試)**,後藤陽子 (稚内水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12

トド食性の時空間変化:後藤陽子(稚内水試),**和田昭彦(中央水試)**,三橋正基(釧路水試),前田圭司(稚内水試), 山村織生(北水研) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12(再 掲)

北海道沿岸に来遊するトドの生物学的特性:小林由美,堀本高矩,山田若奈(北大水),三橋正基(釧路水試),**和田昭彦** (中央水試),後藤陽子(稚内水試),桜井泰憲(北大院水) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12(再掲)

北海道オホーツク海産マガレイ稚魚の孵化日・成長履歴と年級群豊度との関係:城 幹昌 (網走水試), **和田昭彦 (中央水試)** 水産海洋 学会創立50周年記念大会要旨集21,2012.11 (再掲)

シンポジウム記録 スケトウダラが産まれてから食卓に上がるまで 生態系-社会系とその管理 1-3 漁獲の状況: **志田 修 (中央水試)** 日本水産学会誌、79(1), 64, 2013. 1 北海道日本海におけるハタハタ資源のふ化時期: 星野 昇 (中央水試) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集、27,2013.3

Seasonal and annual fluctuations in the abundance and biomass of *Neocalanus plumchrus* in Japan Sea off northern Hokkaido: **Hiroki Asami, Takahiro Takashima (中央水試)** PICES-2012 Program and Abstract(Hiroshima), 250. 2012.10

北海道における海洋環境モニタリングの現状と成果: **浅見大樹 (中央水純)**,沿岸環境関連学会連絡協議会第28回ジョイントシンポジウム ロ頭発表,要旨集、1-2,2013.2

春季における石狩湾周辺海域の流れと海水交換:**西田芳則(中央水試)**,日本海及び日本周辺海域の海沢モニタリングと波浪計測に関する研究集会,5-12,2012.12

A method for prediction the occurrence of paralytic shellfish poisoning along the coast of Hokkaido in the Okhotsk Sea in summer: 嶋田 宏,澤田真由美,田中伊織、浅見大樹(中央水試),深町 康(北大低温研) Fisheries Science 78, 865-877, 2012.7

北海道周辺4海域(道東・道南太平洋,北部日本海および南部オホーツク海)における動物プランクトンバイオマスおよび種組成の季節変化と年変動: 嶋田 宏 (中央水試),坂口健司 (水産研究本部),森 泰雄 (釧路水試),渡野邉雅道 (函館水試),板谷和彦 (稚内水試),浅見大樹 (中央水試) 日本プランクトン学会報 59,63-81,2012.8

道南太平洋沿岸/沖合におけるサケ稚魚沿岸滞泳期の海洋環境と動物プランクトン組成の季節/年変動:**嶋田 宏, 品田晃良, 栗林貴範, 浅見大樹 (中央水試)**, 青山智哉, 宮腰靖之 (さけます内水試), 渡野邉雅道 (函館水試), 河合百華, 岩渕雅輝 (エコニクス) 2012 年日 本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会講演要旨集, 57, 2012.10

デジタル一眼レフカメラとマクロレンズを用いた動物プランクトン試料の撮影と生物測定: **嶋田 宏 (中央水試)**, 奥 修 (ミクロワールドサービス) 2013 年度日本海洋学会春季大会講演要旨集、299、2013.3

オホーツク海北海道沿岸域における春季ブルームとその鉛直移動: 照本昴之(北大院環境),工藤 動(北大院水産/環境),宮園 章(網 走水試),**品田晃良(中央水試)** 平成24年度日本海洋学会秋季大会講演要旨集,75,2012.9(再掲)

ノルパックネットの 150m 鉛直曳き試料を用いた日周鉛直移動を行う動物プランクトン Metridia pacifica の経年変動の解析 品田晃良, 浅見大樹(中央水試) 2012 年日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会講演要旨集、18, 2012, 10

ホタテガイの成長と海洋環境について: 多田匡秀, 桒原康裕, 宮園 章 (網走水試), **品田晃良 (中央水試)** 平成24年度日本水産学会北 海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし), 2012. 12 (再掲)

古コンブに残された TN と δ ^{1}N より推定する北海道日本海における過去の栄養塩環境: **栗林貴範 (中央水試)**, 阿部剛史 (北大総合博物館), 門谷 茂 (北大院水産) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 88, 2013.3

栄養塩添加による磯焼け漁場藻場再生調査5 - 施肥による栄養塩濃度とコンブ窒素同位体比分布の変化 - : **栗林貴範 (中央水試)**,赤池章 - (函館水試) 平成25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集,218,2013.3

過去の栄養塩環境は古海藻に記録されているか? - 古海藻の δ ⁵N により推定する北海道日本海沿岸における過去 130 年間の栄養塩環境に 関する一考察 - : **栗林貴範(中央水試)**,阿部剛史(北大総合博物館),門谷 茂(北大院水産) 生物地球化学研究会 2012 秋田セッション講演要旨集、14,2012.10

小樽港周辺水域における表層堆積物中の有機物分布と起源について: 栗林貴範(中央水武) 北海道地質研究所報告, 84, 41-46, 2012.8

北海道オホーツク海沿岸における漁業の現状とその果たす役割: **鳥澤 雅 (中央水試)** オホーツクの生態とその保全 (桜井泰憲・大島慶一郎・大泰司紀之編著) 北海道大学出版会, 83-89, 2013. 2

北海道の水産試験場とサハリン漁業海洋学研究所との研究交流:**鳥澤 雅(中央水試)** オホーツクの生態とその保全(桜井泰憲・大島慶 一郎・大泰司紀之編著)北海道大学出版会,443-446,2013.2

The variation in virulence among Flavobacterium psychrophilum strains isolated from chum salomon Oncorhynchus keta. Naoyuki Misaka (水産研究本部), Makoto Hatakeyama, Nobuhisa Koide, Kunio Suzuki (さけます内水武) Fish Pathology 48(1), 17-20, 2013.3

<函館水試関連分>

北海道4海域周辺4海域(道東・道南太平洋、北部日本海および南部オホーツク海)における動物プランクトンバイオマスおよび種組成の 季節変化と年変動:嶋田 宏,浅見大樹,坂口健司(中央水試),森泰雄(釧路水試),**渡野邊雅道(函館水試)**,板谷和彦(稚内水試) 日本プランクトン学会報、59(2),63-81,2012.7(再掲)

スルメイカ ~来遊予測と利用~:**澤村正幸(函館水武)** 北海道メールマガジン「道総研 食ものがたり」 (8月号), 2012.8

餌生物転換期におけるスケトウダラ稚魚の分布に影響を与える環境要因:川内陽平(北大院環),千村昌之(北水研),武藤卓志(栽培水 試),**渡野邉雅道(函館水試)**,宮下和士(北大フィールド科セ) 日本水産学会秋季大会要旨集,29,2012.9(再掲)

道南太平洋沿岸/沖合におけるサケ稚魚沿岸滞泳期の海洋環境と動物プランクトン組成の季節/年変動:嶋田 宏,品田晃良,栗林貴範,浅見大樹(中央水試),青山智哉・宮腰靖之(さけ・ます内水試),**渡野邊雅道(函館水試)**,河合百華,岩渕雅輝(エコニクス) プランクトン・ベントス学会合同大会講演要旨,57,2012,10(再掲)

The effect of environmental factors on the distributions of walleye pollock (Theragra chalcogramma) juveniles in Funka Bay and vicinity, Hokkaido, Japan: Yohei Kawauchi (北大院環), Masayuki Chimura (北水研), Takashi Muto (栽培水試), Masamichi Watanobe (函館水試), Kazushi Miyashita (北大フィールド科セ) PICES-2012 Program and Abstract (Hiroshima), 74, 2012.10 (再掲)

第4部 スケトウダラ編 ①利用実態と特徴、②分布と回遊、③年齢と成長、④漁業、⑤調査研究:**本間隆之(函館水武)** 函館新聞 水 試なるほど講座、2012.5

第6部 クラゲ編 ①成長過程と特徴,②エチゼンクラゲの生態,③さまざまな活用法:**渡野邉雅道(函館水武)** 函館新聞 水試なるほ ど講座,2012.6

第7部 ホッケ編 ①分布と成長,②産卵生態,③漁業と利用,④資源評価と研究:**藤岡 崇(函館水試)** 函館新聞 水試なるほど講座, 2013.1

<釧路水試関連分>

秋の味覚「サンマ」: **三橋正基(釧路水試)** 北海道メールマガジン「道総研 食ものがたり」 第 20 話 http://www.hro.or.jp/domin/magazine/: 2012.10

腸内容物分析によるトドの食性解析:後藤陽子,前田圭司(稚内水試),和田昭彦(中央水試),**三橋正基(釧路水試)**,服部薫,磯野岳臣,山村織生(北水研) 平成 24 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,91,2012.9(再掲)

トド食性の時空間変化:後藤陽子(稚内水試),和田昭彦(中央水試),**三橋正基(釧路水試)**,前田圭司(稚内水試), 山村織生(北水研) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12(再 掲)

北海道沿岸に来遊するトドの生物学的特性:小林由美,堀本高矩,山田若奈(北大水),**三橋正基(釧路水試)**,和田昭彦(中央水試),後藤陽子(稚内水試),桜井泰憲(北大院水) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12

ニシンの産卵親魚および卵仔魚のサイズの海域間比較:武邑沙友里(東大大気海洋研),白藤徳夫(東北水研),山根広大(東大大気海洋研), 堀井貴司(釧路水試),河村知彦・渡邊良朗(東大大気海洋研) 水産海洋学会創立50周年記念大会 講演要旨集,69,2012.11

北海道周辺4海域(道東・道南太平洋,北部日本海および南部オホーツク海)における動物プランクトンバイオマスおよび種組成の季節変化と年変動:嶋田 宏(中央水試),坂口健司(水産研究本部),森 恭雄(釧路水試),渡野邉雅道(函館水試),板谷和彦(稚内水試),浅見大樹(中央水試) 日本プランクトン学会報、59,63-81,2012.8 (再掲)

宗谷海峡のミズダコ樽流し漁業における漁具の漂流速度と漁獲量の関係:佐野 稔(稚内水試),坂東忠男(宗谷漁協),江淵直人(北大低温研),**高柳志朗(釧路水試)** 水産海洋研究,76(3);123-130,2012.8(再掲)

<網走水試関連分>

オホーツク海北海道沿岸域における春季ブルームとその鉛直移動: 照本昴之(北大院環境), 工藤 勳(北大院水産/環境), **宮園 章(網走水試)**, 品田晃良(中央水試) 平成24年度日本海洋学会秋季大会講演要旨集, 75, 2012.9

噴火湾における麻痺性貝毒原因プランクトン, A. tamarenseシストの長期生残性とシストの形態的適応: **宮園 章 (網走水試)**,長井 敏 (中央水研),工藤 勲 (北大院水) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム 要旨集(講演番号A5,頁記載なし),2012.12

北海道オホーツク海産マガレイ稚魚の孵化日・成長履歴と年級群豊度との関係: 城 幹昌 (網走水試), 和田昭彦(中央水試) 水産海洋 学会創立50周年記念大会要旨集21,2012.11

日本海北部・オホーツク海における底魚主要資源の変動について(スケトウダラ・カレイ類): 板谷和彦(稚内水試), **城 幹昌(網走水試)** 水産海洋学会創立 50 周年記念大会講演要旨集, 21, 2012.11 (再掲)

標識放流結果からみた斜里・ウトロ海域のホッケ資源と道北系群・羅臼~太平洋系群との関係: 田中伸幸, 城 幹昌 (網走水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号 B1, 頁記載なし), 2012.12

標識放流による北海道オホーツク海沿岸におけるミズダコの移動と成長: **城 幹昌 (網走水試)**,加藤陽市,川村 武,中川 博 (網走 たこ漁業連絡協議会) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号B2, 頁記載なし),2012.12

餌料環境の変化と耳石外縁の日周輪幅を指標としたマガレイ稚魚の成長との関係 : **城 幹昌 (網走水試)** , 石田良太郎, 佐藤敦一 (栽培水試) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集 432, 2013. 3

成育場間でのマガレイ稚魚(北部日本海〜オホーツク海系群)の食性の比較:小林由紀,高津哲也(北大院水),**城 幹昌(網走水試)**,山口宏史(稚内水試)平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,57,2013.3

<稚内水試関連分>

近年のホッケ資源激減の状況と環境が年級群豊度に及ぼす影響:高嶋孝寛,品田晃良,星野 昇(中央水試),前田圭司(稚内水試) 平

成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし), 2012.12(再掲)

宗谷海峡のミズダコ樽流し漁業における漁具の漂流速度と漁獲量の関係:**佐野 稔 (稚内水試)**,坂東忠男(宗谷漁協),江淵直人(北大低温研),高柳志朗(釧路水試) 水産海洋研究,76(3);123-130,2012.8

北海道北部日本海のかれい刺し網の漁業情報を用いたカレイ類の資源密度指数: 佐野 稔, 前田圭司 (稚内水試), 和田雅昭 (はこだて未来大), 畑中勝守 (東京農大) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 88, 2012.9

Digital diary system for fishery and applications of fishery management: Masaaki Wada (はこだて未来大), Katsumori Hatanaka (東農大), Minoru Sano (稚内水試), Hiroaki Taka (はこだて未来大) Proceedings of the OCEANS 2012 MTS/IEEE, 6 pages in CD-ROM. 2012.10

漁業者の合意形成に資するマナマコ高精度資源評価システム: **佐野 稔 (稚内水試)** 水産海洋学会創立 50 周年記念大会講演要旨集, 28, 2012.11

腸内容物分析によるトドの食性解析:**後藤陽子**,**前田圭司(稚内水試)**,和田昭彦(中央水試),三橋正基(釧路水試),服部 薫,磯野岳臣,山村織生(北水研) 平成 24 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,91,2012.9

ホッコクアカエビに対するえびかご漁業用人工餌料の蝟集効果:山口浩志,北川雅彦(中央水試),**後藤陽子(稚内水試)**,畑沢賢一,飯田憲一(道総研工試),阪本正博,飯田訓之(釧路水試) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,88,2012.9(再掲)

北海道に来遊するトド Eumetopias jubatus の衛星追跡〜初夏の来遊ルート〜: 高橋菜里(北大院環)・服部 薫(北水研)・後藤陽子(稚内水試)・大島慶一郎(北大低温研)・宮下和士・三谷曜子(北大フィールド科セ) 日本哺乳類学会 2012 年度大会プログラム・講演要旨集, 165, 2012.9

トド食性の時空間変化:**後藤陽子(稚内水試)**,和田昭彦(中央水試),三橋正基(釧路水試),**前田圭司(稚内水試)**, 山村織生(北水研) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12

トドによる漁業被害と北海道の沿岸漁業:和田昭彦(中央水試),**後藤陽子(稚内水試)** 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12(再掲)

北海道沿岸に来遊するトドの生物学的特性:小林由美,堀本高矩,山田若奈(北大水),三橋正基(釧路水試),和田昭彦(中央水試),後藤陽子(稚内水試),桜井泰憲(北大院水) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし),2012.12(再掲)

Food habits of pinnipeds in the Japanese waters: A review: Kaoru Hattori (北水研), **Yoko Goto (稚内水試)**, Mari Kobayashi (東農大) and Orio Yamamura (北水研) PICES-2012 Program and Abstracts(Hiroshima), 282, 2012.10

北海道宗谷海峡を利用するトド(Eumetopias jubatus)の行動圏と潜水行動:高橋菜里(北大院環),服部 薫(北水研),**後藤陽子** (稚内水試),大島慶一郎(北大低温研),宮下和士,三谷曜子(北大フィールド科セ) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,200,2013.3

北海道周辺4海域(道東・道南太平洋,北部日本海および南部オホーツク海)における動物プランクトンバイオマスおよび種組成の季節変化と年変動:嶋田 宏(中央水試),坂口健司(水産研究本部),森 泰雄(釧路水試),渡野邉雅道(函館水試),**板谷和彦(稚内水試)**,浅見大樹(中央水試) 日本プランクトン学会報、59、63-81、2012.8(再掲)

スケトウダラ日本海北部系群着底幼魚期における夏季から越冬後春季までの食性:中野 翼,野村 温(北大院水),千村昌之,田中寛繁(北水研),**板谷和彦(稚内水試)**,志田 修,三原行雄(中央水試),伊藤 靖(漁村総研),桜井泰憲(北大院水産) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,52,2013.3

計量探知機で観測された北海道オホーツク海におけるスケトウダラとオキアミ類の日周鉛直移動:水上卓哉(北大院水),**板谷和彦(稚内水試)**,向井 徹,飯田浩二(北大院水産) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,26,2013.3

日本海北部・オホーツク海における底魚主要資源の変動について(スケトウダラ・カレイ類): **板谷和彦(稚内水試)**,城 幹昌(網走水試) 水産海洋学会創立 50 周年記念大会講演要旨集、21、2012.11

成育場間でのマガレイ稚魚(北部日本海〜オホーツク海系群)の食性の比較:小林由紀,高津哲也(北大院水),城 幹昌(網走水試),山口宏史(稚内水試) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,57,2013.3 (再掲)

<栽培水試関係分>

餌生物転換期におけるスケトウダラ稚魚の分布に影響を与える環境要因:川内陽平(北大フィールド科セ),千村昌之(北水研),武藤卓志 (栽培水試),渡野邊雅道(函館水試),宮下和士(北大フィールド科セ)平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,29,2012.9

The effect of environmental factors on the distributions of walleye pollock (Theragra chalcogramma) juveniles in Funka Bay and vicinity, Hokkaido, Japan: Yohei Kawauchi (北大院環), Masayuki Chimura (北水研), **Takashi Muto (栽培水武)**, Masamichi Watanobe (函館水武), Kazushi Miyashita (北大フィールド科セ) PICES-2012 Program and Abstract (Hiroshima), 74, 2012.10 (再掲)

餌料環境の変化と耳石外縁の日周輪幅を指標としたマガレイ稚魚の成長との関係 城幹昌(網走水試),**石田良太郎,佐藤教一(栽培水試)** 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集,56, 2013. 3(再掲)

資源増殖部門

<中央水試関係分>

輸送および放流過程の異なるニシン稚魚が受けるダメージ: 行動の変化、体成分の変化および耳石障害輪形成:**瀧谷明朗(中央水試)**,福 士暁彦(釧路水試) 日本水産学会誌 78(5),958-965,2012.9

生化学的解析によるハタハタ稚魚の成長率評価と天然魚への評価技術の応用: **高谷義幸 (中央水試)**,佐藤敦一,高畠信一 (栽培水試) 水 産技術 5(2), 125-134, 2013.2

ホソメコンブ配偶体の成熟に対する培養流速と栄養塩濃度の関係:**秋野秀樹,蔵田 護 (中央水試)** 日本藻類学会第37回大会要旨,藻類、61(1)、50、2013.3

サロマ湖のアサリの成長に及ぼす餌料供給量の影響について: 秦 安史、櫻井 泉(中央水武),前川公彦(サロマ湖養殖漁協),山田俊郎 (西村組),長谷川夏樹(北水研) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,113,2012.9

チシマタマガイによるアサリの食害防止フェンスの開発に関する野外試験:**秦 安史, 櫻井 泉(中央水試)**, 前川公彦(サロマ湖養殖漁協), 山田俊郎(西村組) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 184, 2013.3

 都府水技七),水田浩治(長崎県),**秦 安史,櫻井 泉(中央水武)**,羽生和弘(三重県水研),小林 豊,鳥羽光晴(千葉県水総研) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集、86,2013.3

アサリの非対称殻模様出現頻度における地域差:張 成年,山本敏博,渡辺一俊(増養殖研),藤浪祐一郎(東北水研),兼松正衛(瀬戸内水研),長谷川夏樹(北水研),岡村 寛(中央水研),水田浩治(長崎県),宮脇 大(愛知水武),秦 安史,櫻井 泉(中央水武),生嶋登(熊本県),北田修一(東京海洋大),谷本尚史(京都府水技セ),羽生和弘(三重県水研),小林 豊,鳥羽光晴(千葉県水総研) 日本水産学会誌,79(2),190-197,2013.3

海底振動が底生魚介類に及ぼす影響の評価試験:福田裕毅(中央水武) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,100,2012.9

磯焼けの要因となるウニの摂食圧を推算する波浪条件の検討:福田裕毅、金田友紀、干川 裕 (中央水武) 平成 25 年度日本水産学会春季 大会講演要旨集、217、2013.3

沿岸漁獲物の高品質化-ホタテガイの飼育塩分制御による呈味性強化:辻 浩司(網走水試),**櫻井 泉(中央水試),野俣 洋(水産研 究本部)** 水産学シリーズ 172,76-88,2012.4.(再掲)

ホタテガイ貝殻を活用したアサリ増殖場造成試験:**櫻井 泉,福田裕毅 (中央水試)**,前川公彦 (サロマ湖養殖漁協),山田俊郎 (西村組), 齊藤 肇 (水工研),水産技術,5(1),87-95,2012.9

北海道忍路湾のガラモ場におけるクロソイ稚魚の餌料環境と食性:**櫻井 泉(中央水試)**,四氏雅一(北海道後志振興局), 西 恒法,神田謙治(北海道庁),金子友美(日本生物海洋研究所) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,90,2012.9

7章 ウニ類の飼育温度制御による出荷時期調整: 萱場隆昭(釧路水試),村田裕子(中央水研), **干川 裕 (中央水試)** 水産学シリーズ: 「沿岸漁獲物の高品質化ー短期蓄養と流通システム」, 89-105, 2012. 4 (再掲)

Does adut density affect recruitment levels of abalone, *Haliotis discus hannai*, in Hokkaido, northern Japan? I. Analyses on the data of a long-term field survey. : **Hiroshi Hoshikawa**, **Akiyoshi Shinada** (中央水武), Shinya Yoshida (道水産林務部) Symposium handbook of the 8th International Abalone Symposium, 29. 2012. 5

Does adut density affect recruitment levels of abalone, *Haliotis discus hannai*, in Hokkaido, northern Japan? II. A field experiment controling adult density by reseeding.: **Hiroshi Hoshikawa (中央水試)**, Motoyuki Hara (東北大農), Tomohiko Kawamura (東大大 気海洋研) Symposium handbook of the 8th International Abalone Symposium, 30. 2012. 5

Effect of low temperature rearing, using deep-sea water, on gonadal maturation of the short-spined sea urchin, Strongylocentrotus intermedius, in Rausu, Hokkaido: Takaaki Kayaba (釧路水試), Kohji Tsuji (網走水試), **Hiroshi Hoshikawa (中央水試)**, Yaoki Kikuchi, Kazuhiro Kawabata, Isao Otaki (羅臼漁協), Toru Watanabe (八戸水産科学館) Fisheries Science, 78, 1263-1272, 2012.9 (再掲)

北海道の磯焼け海域における群集構造の特徴とエゾアワビの再生産へ及ぼす磯焼けの影響:**干川 裕(中央水試)**, 日水誌, 78(6), 1208-1212, 2012. 11

北海道におけるエゾアワビ人工種苗放流による親密度増加が加入量に及ぼす効果について:**干川 裕 (中央水試)**,原 素之(東北大農) 日水誌、78(6),1231-1234,2012.11

北海道忍路湾で実験放流されたエゾアワビ種苗の遺伝的影響-放流種苗の再生産-:原 素之 (東北大農), **干川 裕 (中央水試)**, 日水誌, 78(6), 1238-1241, 2012.11

事前評価モデルに基づいて造成された増殖場(嵩上げ礁)機能不全の要因について: **干川 裕, 秋野秀樹**, **金田友紀 (中央水試)**, 高橋和寛 (栽培水試), 須貝英二 (後志南部水指) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 147, 2013.3

キタムラサキウニの身入りと品質(特に色調)に及ぼす年齢の影響: **干川 裕**, 蛯谷幸司, 菅原 玲 (中央水試), 鵜沼辰哉(北水研), **青** 山俊生 (中央水試) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 217, 2013.3

<函館水試関係分>

噴火湾における麻痺性貝毒原因渦鞭毛藻 Alexandrium tamarense 栄養細胞および水平分布: 夏池真史(北大院水産), 金森 誠・馬場勝寿(函館水試), 山口 篤・今井一郎(北大院水産) 2012年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会講演要旨集, 34, 2012.10

炭素・窒素安定同位体を用いたヨーロッパザラボヤと養殖ホタテガイの餌競合関係:田淵大地(北大院水産), 友田拓造(北大水), 工藤 勲(北大院・環境/水産), 馬場勝寿, 金森 誠(函館水試) 2012年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会講演要旨集, 158, 2012.5

アカザラガイの初期発達過程と卵管理温度:川崎琢真・清水洋平・高畠信一(栽培水試), 金森 誠(函館水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集(講演番号A10, 頁記載なし),2012.12(再掲)

北海道噴火湾の養殖ホタテガイに付着する外来種ヨーロッパザラボヤー生活史と個体群動態-: **金森 誠・馬場勝寿 (函館水試)** , 夏池真 史(北大院水), 島津満哉・西川輝昭(東邦大理) 2013 年度日本付着生物学会総会・研究集会要旨集,19,2013.3

栄養塩添加による磯焼け漁場藻場再生調査5 施肥による栄養塩濃度とコンプ窒素同位体比分布の変化: 栗林貴範(中央水試), **赤池章一(函館水試)** 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,88,2013.3 (再掲)

第5部 ナマコ編 ①生態解明へ遺伝学的研究進む,②漁業と資源管理,③増養殖I,④増養殖II,⑤増養殖II 赤池章一 **(函館水試)** 函館新聞 水試なるほど講座,2012.5

<釧路水試関係分>

主旨説明: **堀井貴司 (釧路水試)** 沿岸環境関連学会連絡協議会第28回ジョイントシンポジウム要旨集,沿岸環境モニタリング,実施・継続には今,何が必要か2013.2

ウニ類の温度馴致技術による出荷時期調整:**萱場隆昭(釧路水試)**,村田裕子(中央水研) 日本水産学会誌,78(1),77,2012.1

7章 ウニ類の飼育温度制御による出荷時期調整:**萱場隆昭(釧路水試)**,村田裕子(中央水研),干川 裕 水産学シリーズ:「沿岸漁獲物の高品質化-短期蓄養と流通システム」, 89-105, 2012.4

Effect of low temperature rearing, using deep-sea water, on gonadal maturation of the short-spined sea urchin, Strongylocentrotus intermedius, in Rausu, Hokkaido: **Takaaki Kayaba (釧路水試**), Kohji Tsuji (網走水試), Hiroshi Hoshikawa (中央水試), Yaoki Kikuchi, Kazuhiro Kawabata, Isao Otaki (羅臼漁協), Toru Watanabe (八戸水産科学館) Fisheries Science, 78, 1263-1272, 2012.9

「沿岸資源の増殖・管理と分子生物学的手法によるモニタリング」 I. 遺伝的多様性を保持した増殖事業(マツカワを例にして) 1. マツカワの栽培漁業: 萱場隆昭(釧路水武) 平成24年度日本水産学会秋季大会シンポジウム講演要旨集、161,2012.9

「沿岸資源の増殖・管理と分子生物学的手法によるモニタリング」 I-1. マツカワの栽培漁業: **萱場隆昭 (釧路水託)** 日本水産学会誌, 79(1), 75, 2013.1

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-7 標本成熟度調査と標識放流によるマツカワの産卵回遊特性の解明: **萱場隆昭 (釧路**

水試)、和田敏裕、神山享一(福島水試)、村上 修 (栽培水試)、河邊 玲 (長大海セ)、澤口小有美・市川 卓 (北水研)、藤浪祐一郎 (東北水研)・福田慎作 (青森栽培協会) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集、58、2013.3

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-8 産卵回遊期における経験水温特性とその個体変異: 古川誠志郎(長大海セ), 稲葉藍(長大水), 安田十也(水研セ西水研), **萱場隆昭(釧路水試)**, 澤口小有美, 市川 卓(水研セ北水研), 村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試), 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 中塚直征(長大院水環), 勝又博子(富士市教育委員会), 河邊 玲(長大海セ) 平成25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 58, 2013. 3

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究—9 潮汐情報を用いたマツカワの位置推定手法の精度評価(予報): 古川誠志郎(長大海セ), 稲葉 藍(長大水), 安田十也(西水研), **萱場隆昭(釧路水試)**, 澤口小有美, 市川卓(北水研), 村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試), 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 中塚直征(長大院水環), 勝又博子(富士市教育委員会), 河邊 玲(長大海セ) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集58,2013.3

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-10 産卵遊泳の抽出による個体の産卵履歴情報:中塚直征(長大院水環), **萱場隆昭(釧路水試)**, 安田十也(西水研), 勝又博子(富士市教育委員会), 澤口小有美, 市川 卓(北水研), 村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試), 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 河邊 玲(長大海セ) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 58, 2013.3

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-11 産卵回遊期におけるマツカワの遊泳行動特性: 久壽目木玲海(長大水), **萱場隆昭** (釧路水試), 塚直征(長大院水環), 澤口小有美, 市川 卓(北水研), 村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試), 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 勝又博子(富士市教育委員会), 古川誠志朗, 河邊 玲(長大海セ) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 59, 2013.3

Detection of fishing grounds, fishing season, and size distribution of stocked barfin flounder Verasper moseri in southern Tohoku, the pacific coast of eastern Japan: T. Wada, K. Kamiyama, S. Shimamura (福島水武), T. Yoshida (福島県), T. Kayaba, M. Sasaki (釧路水武) Aquaculture Science, 61(1), 39-46, 2013.3

北海道之りも岬以東海域におけるマツカワ Verasper moseri の年齢と成長:敷島良也,高津哲也,高橋豊美,二宮正光(北大院水),坂井伸司(根室水指),一ノ瀬寛之(根室水指標津支所),森岡泰三(北水研),佐々木正義(釧路水試) 日本水産学会誌,78(6),1170-1175、2012.11

道東海域のコンブ漁業の現状と環境(流氷)がコンブ資源動向に及ぼす影響: 佐々木正義(釧路水託) 平成 24 年度日本水産学会北海道 支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし)2012.12

<網走水試関係分>

奥尻島のカキ類:川崎琢真,清水洋平(栽培水試),吉田眞也(奥尻水指),**桒原康裕(網走水試)**日本貝類学会平成 24 年度大会講演要 旨集,31,2012.4(再掲)

殻縁特徴とその空間分布を利用した砂場環境でのホタテ領域抽出手法:戸田真志,榎本洸一郎(はこだて未来大),**桒原康裕(網走水試)** 画像ラボ,23(6),6−14,2012.6

砂場環境下における海底動画からのホタテ自動計測手法の検討: 榎本洸一郎,戸田真志(はこだて未来大),**桒原康裕(網走水試)**画像センシングシンポジウム,4 pages in CD-ROM,2012.6

ナタネツボ、キタノカラマツガイ、ナガガキ、キタノオオノガイ: **桒原康裕 (網走水試)** 干潟の絶滅危惧動物図鑑 海岸ベントスのレッド データブック (日本ベントス学会編), 東海大学出版, 東京, 2012.7 海底画像からの画像処理を用いたホタテ自動計測システム: 榎本洸一郎,戸田真志(はこだて未来大),**桒原康裕(網走水試)**平成 24 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 5, 2012.9

画像処理技術を用いた水産業支援: 戸田真志、榎本洸一郎(はこだて未来大),**桒原康裕(網走水試)**精密工学会画像応用技術専門委員会 研究会報告, 27(3), 16-21, 2012.9

Bottom Sediment Classification Method from Seabed Image for Automatic Counting System of Scallop: Enomoto, K., Toda, M (はこだて未来大), Kuwahara, Y. (網走水試) International Symposium on Optomechatronic Technologies, 6 pages in CD-ROM, 2012.10

久保田信所蔵標本の外来海洋動物:1980 年代の分布を主として: 岩崎敬二(奈良大), 久保田 信(京大瀬戸臨海実験所), **桒原康裕(網走水試)** 生物地理学会報, 67, 133-142, 2012.12

ホタテガイの成長と海洋環境について:**多田匡秀**, **桒原康裕**, **宮園 章 (網走水試)**, 品田晃良 (中央水試) 平成24年度日本水産学会北 海道支部大会シンポジウムプログラム要旨集(頁記載なし), 2012. 12

ホタテガイの成長と餌料環境~2012 年冬・春季連続環境観測の結果から~: **三好晃司**, **桒原康裕**, **多田匡秀**, **宮園 章 (網走水試)** 平成 24 年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号 B6, 頁記載なし), 2012.12

ホタテガイの成長と餌料環境の連続観測:**三好晃司, 桒原康裕, 多田匡秀, 宮園 章 (網走水試**) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演 要旨集, 191, 2013.3

<稚内水試関係分>

コンブ:川井唯史 藻類ハンドブック,590-597,2012.6

Effective DNA extraction method for fragment analysis using capillary sequencer of the kelp, Saccharina: Tkashi Maeda (北大院環), **Tadashi Kawai (稚内水試)**, Masahiro Nakaoka, Norishige Yotsukura (北大フィールド科セ), Journal of Applied Phycology, 25(1); 337-347, 2012.6

北海道北部宗谷沿岸におけるチヂミコンブの生長と成熟:**合田 浩朗**,川井**唯史(稚内水試)** 応用藻類学会誌,5,53-60,2012.12

<栽培水試関係分>

マツカワ無眼側の黒化部は有眼側の特徴を示す - 変態期と変態完了後に発現する黒化の比較- : 吉川尚樹(京大院農), **松田泰平(栽培水**)、 村上直人、市川 卓(水研セ北水研)、田川正明(京大フィールド研セ) 平成24年度日本水産学会春季大会講演要旨集、28、2012.3

奥尻島のカキ類:川崎琢真、清水洋平(栽培水試),吉田眞也(奥尻水指),桒原康裕(網走水試)日本貝類学会平成 24 年度大会研究発表要旨集、31,2012.4

Present status of sea cucumber in Japan: Yuichi Sakai (栽培水武) , Manami Kanno, Abstract of sea cucumber symposium in Jindo-gun, Jeollanam-do, Korea. P35-50. 2012. 6

種苗生産と栽培漁業 ナマコ学-生物・産業・文化:酒井勇一(栽培水試) 高橋明義・奥村誠一共編 (株)成山堂書店 P101~114 2012.7

Parasitic protozoan oocytes in the ovaries of sea cucumber *Apostichopus japonicus*: Unuma, T. (北水研), Yamano, K., Tsuda N. (增養殖研), Sawaguchi S. (北水研), Kamaishi T (增養殖研), **Sakai Y. (栽培水武)** 14th International Echinoderm Conference Booklet P134. 2012. 8

マツカワにおけるメラニン凝集ホルモン (MCH) 反応性は変態後期に左右差を生じる : 吉川尚樹 (京大院農), **松田泰平 (栽培水試)**、高橋明義 (北里大・海洋)、田川正朋 (京大フィールド研セ) 平成24年度日本比較内分泌学会講演要旨集,82,2012.11

アカザラガイの初期発達過程と卵管理温度 : **川崎琢真、清水洋平、高畠信一(栽培水武)**, 金森 誠(函館水試) 平成 24 年度日本水産学 会北海道支部大会プログラム要旨集(講演番号 A10,頁記載なし), 2012.12

2011 年オホーツクタワーにおける免疫染色法によるホタテガイ幼生の出現状況:片倉靖次,濱岡莊司(紋別市役所),小梨健一,水野勝彦 (網走西部水指),**清水洋平(栽培水試)** 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集(講演番号B8, 頁記載なし),2012.

最新研究紹介 アサリの天然採苗および養殖:**清水洋平(栽培水試)** 第1回北海道アサリ勉強会 2013.1

THE OPTIMAL PH, SALINITY AND TEMPERATURE FOR REARING JAPANESE SMELT AND JAPANESE SURF SMELT EGGS AND EMBRYOS. Hajime Matsubara, Yuki Kubara, Ikuru Nitta (東農大), **Takuma Kawasaki (栽培水試)**, Hiroka Yoshikawa, Hisanori Iwamoto, Keito Kinoshita, Ken-ichi Watanabe (東農大) The 28th International Symposium on Okhotsk Sea and Ice, 2013.2

オホーツクタワー周辺海域における免疫染色法を用いたホタテガイ幼生の出現様式(2011): 片倉靖次,濱岡莊司(紋別市),小梨健一,水 野勝彦(網走西部水指),**清水洋平(栽培水試)** 第28回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」講演要旨集, 2013.2

アサリの種苗生産・量産技術等について:清水洋平(栽培水試) 平成24年度漁業研修会,2013.2

飼育下のアカガレイに見られる多様な形態異常は眼と体色の組み合わせの異常によって生じる: 浅田憲貴 (京大農), **松田泰平 (栽培水武)**, 田川正朋 (京大フィールド研セ) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 183, 2013. 3

網走湖におけるシラウオ卵の分布特性:隼野寛史(さけます・内水試),**田村亮一(栽培水試)**,小出展久(さけます内水試),成基百(大韓民国国立水産科学院内水面増殖センター),工藤秀明,帰山雅秀(北大院水) 日本水産学会誌 79(2),166-174,2013.3(再掲)

低水温下におけるシオミズツボワムシの栄養強化方法の検討および冷水性魚類仔魚への給餌効果: 佐藤教一, 石田良太郎 (栽培水試) 平成24年度日本水産学会春季大会講演要旨集、130, 2012.3

脱 Cd 処理済ホタテウロエキスのマツカワへの餌料価値: **佐藤教一**, **石田良太郎 (栽培水託)**, 信太茂春, 麻生真悟 (釧路水試), 若杉郷臣, 富田恵一, 平間政文, 高橋 徹 (道工試) 平成 24 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 135, 2012. 3

ドコサヘキサエン酸 (DHA) 要求に着目したマガレイの健苗性向上に関する研究: **佐藤敦一 (栽培水武)** 日本水産学会誌, 78, 863-866, 2012.7

Improving the food quality of sea urchin gonads by manipulating rearing water temperature: Unuma T. (北水研), Murata Y. (中央水研), Hasegawa N. (北水研), Sawaguchi S. (北水研), **Takahashi Kazuhiro (栽培水試)**, 第14回国際棘皮動物学会要旨集, 2012.8

低温飼育による空ウニの品質改善: 鵜沼辰哉(北水研),村田裕子(中央水研),長谷川夏樹(増養殖研),澤口小有美(西水研), **高橋和 寛(栽培水試)** 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集,137,2013.3 事前評価モデルに基づいて造成された増殖場(嵩上げ礁)機能不全の要因について: 干川 裕, 秋野秀樹, 金田友紀(中央水試)**, 高橋和 寛 (栽培水試)**, 須貝英二(後志南部水指) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,147,2013.3 (再掲)

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-7標本成熟度調査と標識放流によるマツカワの産卵回遊特性の解明: 萱場隆昭 (道釧路水試),和田敏裕,神山享一 (福島水試),**村上 修 (栽培水試)**,河邊 玲 (長大海セ),澤口小有美,市川 卓 (北水研),藤波祐一郎 (東北水研),福田慎作 (青森栽培協会) 2013 (平成 25) 年度日本水産学会春季大会講演要旨集,58,2013.3 (再掲)

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-8 産卵回遊期における経験水温特性とその個体変異: 古川誠志郎(長大海セ), 稲葉 藍(長大水), 安田十也(西水研), 萱場隆昭(釧路水試), 澤口小有美, 市川 卓(北水研), 村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試), 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 中塚直征(長大院水環), 勝又博子(富士市教育委員会), 河邊 玲(長大海セ) 平成25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集,58,2013.3 (再掲)

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-9 潮汐情報を用いたマツカワの位置推定手法の精度評価(予報): 河邊 玲(長大海 セ), 萱場隆昭(釧路水試), 高山 涼(長大水), 中塚直征(長大院水環), **村上 修, 岡田のぞみ (栽培水試)**, 澤口小有美, 市川 卓 (水研セ北水研), 和田敏裕, 神山享一(福島水試) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 58, 2013. 3 (再掲)

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-10 産卵遊泳の抽出による個体の産卵履歴情報: 中塚直征(長大院水環), 萱場隆昭(釧路水試), 安田十也(西水研), 勝又博子(富士市教育委員会), 澤口小有美, 市川 卓(西水研), **村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試)**, 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 河邊 玲(長大海セ) 平成25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, P58, 2013. 3(再掲)

「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究-11 産卵回遊期におけるマツカワの遊泳行動特性: 久壽米木玲海(長大水), 萱場隆昭(釧路水試), 中塚直征(長大院水環), 澤口小有美, 市川 卓(北水研), **村上 修, 岡田のぞみ(栽培水試)**, 和田敏裕, 神山享一(福島水試), 勝又博子(富士市教育委員会), 古川誠志郎, 河邊 玲(長大海セ) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 59, 2013. 3(再掲)

Availability of squid viscera meal with cadmium removal treatment as a feed ingredient for fingerling black rockfish Sebastes schlegeli:Nobuyuki Satoh(栽培水試), Shigeharu Nobuta (釧路水試), Motoomi Wakasugi (道総研工試), Shuichi Satoh, Toshio Takeuchi (海洋大) Fisheries Science, Vol. 79(2), p259—267, 2013.3

さけます資源部門

The occurrence and run timing of naturally spawning chum salmon in northern Japan: Yasuyuki Miyakoshi, Hirokazu Urabe (さけます内水試), Hayato Saneyoshi (さけます内水試道東支場), Tomoya Aoyama, Hiroyuki Sakamoto, Daisei Ando (さけます内水試), Kiyoshi Kasugai (さけます内水試道東支場), Yoshio Mishima (北大院農), Masayuki Takada (法政大), Mitsuhiro Nagata (さけます内水試) Environmental Biology of Fishes, 94(1), 197-206, 2012.5.

An overview of salmon enhancement and the need to manage and monitor natural spawning in Hokkaido, Japan: Mitsuhiro Nagata, Yasuyuki Miyakoshi, Hirokazu Urabe, Makoto Fujiwara, Yoshitaka Sasaki (さけます内水武), Kiyoshi Kasugai, Mitsuru Torao (さけます内水武), Masahide Kaeriyama (北大院水) Environmental Biology of Fishes, 94(1), 311-323, 2012.5.

Ecological interactions between wild and hatchery salmonids and key recommendations for research and management actions in selected regions of the North Pacific. Peter S. Rand (Wild Salmon Center), Barry A. Berejikian (NOAA Northwest Fisheries Science Center), Allison Bidlack (Ecotrust), Dan Bottom (NOAA Northwest Fisheries Science Center), Julie Gardner (Dovetail Consulting), Masahide Kaeriyama (北大院水), Rich Lincoln (Wild Salmon Center), Mitsuhiro Nagata (さけます内水武), Todd N. Pearsons (Grant County

Public Utility District), Michael Schmidt (Long Live the Kings), William W. Smoker (University of Alaska Fairbanks), Laurie A. Weitkamp (NOAA Northwest Fisheries Science Center) and Lev A. Zhivotovsky (Russian Academy of Sciences), Environmental Biology of Fishes, 94(1), 343-358, 2012.5.

Relationships between gill Na+,K+-ATPase activity and endocrine and local insulin-like growth factor—I levels during smoltification of masu salmon (Oncorhynchus masou): Takahiro Shimomura, Takuro Nakajima, Moeri Horikoshi (北大院水), Anai Iijima (さけます内水武道南支場), Hirokazu Urabe, Shinya Mizuno (さけます内水武), Naoshi Hiramatsu, Akihiko Hara, Munetaka Shimizu (北大院水), General and Comparative Endocrinology, 178, 427-435, 2012.9

カラフトマスの生物学と資源 : **虎尾 充(さけます内水試道東支場)** 育てる漁業,458,3-7,2012.9

北海道産サケ類の持続的利用と保全:**永田光博,宮腰靖之(さけます内水試)** オホーツク海の生態とその保全(桜井泰憲・大島慶一郎・大泰司紀之編著) 北海道大学出版会,101-104,2013.2

Evaluation of seasonal variants of wild chum salmon *Oncorhynchus keta* by genetic analysis and analysis of meristic characters:

Daisei Ando (さけます内水試) The International Symposium on Genetics in Aquacultuire XI, 142, 2012.6

北海道沿岸における秋の高水温がサケの来遊に与える影響: **宮腰靖之(さけます内水試)**,山口 紘、篠原 陽、宮下和士(北大院水) 水 産海洋学会創立 50 周年記念大会講演要旨集、117,2012.11

北海道植別川におけるサケ野生魚とふ化場魚の河川遡上尾数推定による生残率の比較: 佐々木義隆(さけます内水試),春日井 潔(さけます内水試道東支場),水野伸也、竹内勝巳、永田光博(さけます内水試) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,28,2012.11

北海道における最近のサケの資源変動と増殖計画の課題: **宮腰靖之**, 佐々木義隆, 卜部浩一, 安藤大成, 永田光博(さけます内水試), 北田修一(東京海洋大) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集, 28, 2012.11

野生魚と共存可能なサケの持続的増殖技術開発プロジェクト:北田修一,中道礼一朗(東京海洋大),**永田光博(さけます内水試)**,岸野洋 久(東大院農) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,28,2012.11

逃避行動を利用したサケマス稚魚の簡便な遊泳速度測定方法: **虎尾 充 (さけます内水試道東支場)** 第6回サケ学研究会講演要旨集, 14, 2012. 12

暑寒別川におけるサケ稚魚の放流サイズが回帰に及ぼす効果: **實吉隼人 (さけます内水試道東支場), 宮腰靖之, 工藤智 (さけます内水試)**, 河村博(積丹町) 第6回サケ学研究会講演要旨集、15、2012.12

サクラマス幼魚放流が見市川の自然再生産資源の造成に及ぼす効果: 楠田 聡 (さけます内水試道南支場) 第6回サケ学研究会講演要旨 集, 21, 2012.12

魚道設置によるサクラマス資源の回復: **下田和孝**, **卜部浩一**, 川村洋司(さけます内水試) 第6回サケ学研究会講演要旨集, 22, 2012.12

2012 年秋の北海道へのサケ来遊の特徴: 宮腰靖之,青山智哉,川村洋司,藤原 真,小山達也,下田和孝,安藤大成,安富亮平,神力義仁,卜部浩一,佐々木義隆,伊澤敏穂(さけます内水試) 第6回サケ学研究会講演要旨集,23,2012.12

根室海区におけるカラフトマスの来遊不振-現場研究者は何をすべきか?-:**虎尾 充 (さけます内水試道東支場)** 第6回サケ学研究会 講演要旨集, 24, 2012.12 最近のサケの来遊状況と海洋環境の関わり:**宮腰靖之(さけます内水試)** 平成 24 年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集,2012. 12

カラフトマス稚幼魚の耳石微細構造解析による成長履歴推定の有効性: **虎尾 充(さけます内水試道東支場)** 平成24年度日本水産学会北海道支部大会講演要旨集,2012.12

Effects of ocean condition on returns of chum and pink salmon on the Okhotsk coast of eastern Hokkaido: **宮腰靖之(さけます内水試)** 第28回北方圏国際シンポジウム要旨集, 69-70, 2013.2

Recent research on homing and straying of hatchery chum salmon in Hokkaido, Japan: **Hirokazu Urabe (さけます内水試)** State of the Salmon international workshop:Interactions between Wild and Hatchery Pacific Salmon, 2013.2

Perspective of chum salmon management and new approach for detection of hatchery impacts in Hokkaido, Japan: Mitsuhiro Nagata (さけます内水試) State of the Salmon international workshop:Interactions between Wild and Hatchery Pacific Salmon, 2013.2

Recent research on homing and straying of hatchery pink salmon in Hokkaido, Japan: Mitsuru Torao (さけます内水試道東支場) State of the Salmon international workshop:Interactions between Wild and Hatchery Pacific Salmon, 2013.2

2012 年秋に北海道に来遊したサケの魚体と卵の小型化現象: **宮腰靖之**, 藤原 真、安藤大成, 川村洋司(さけます内水試) 平成 25 年度 日本水産学会春季大会講演要旨集, 25, 2013.3

北海道オホーツク西部地区におけるサケの採卵時期と回帰時期の関係: **實吉隼人(さけます内水試道東支場)**, **藤原 真**, **小山達也**, **宮腰 靖之(さけます内水試)** 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 65, 2013. 3

北海道東部網走沿岸におけるサケとカラフトマスの海洋初期生活: **藤原** 真,安藤大成(さけます内水試), **隼野寛史**(さけます内水試道 東内水面 G), 宮腰靖之(さけます内水試), 嶋田宏(中央水試) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 66, 2013. 3

沿岸域におけるカラフトマス稚幼魚の分布生態と放流適期の提案: **虎尾 充,春日井 潔 (さけます内水試道東支場)**, **永田光博 (さけます内水試)** 平成 25 年度日本水産学会春季大会, 184, 2013. 3

内水面資源部門

養鱒業における黄銅ファイバーの利用:**小出展久,畑山 誠(さけます内水試)** アクアネット, 5, 2012.5

北海道における外来魚問題(外来サケ科魚類): **下田和孝(さけます内水試)** 日本水産学会誌, 78, 754-757, 2012.7

Changes in activity and transcript level of liver and gill metabolic enzymes during smoltification in wild and hatchery-reared masu salmon (*Oncorhynchus masou*): Shinya Mizuno, Hirokazu Urabe, Tomoya Aoyama (さけます内水試), Hajime Omori, Anai Iijima (さけます内水試道南支場), Kiyoshi Kasugai, Mitsuru Torao (さけます内水試道東支場), Naoyuki Misaka (水産研究本部), Nobuhisa Koide (さけます内水試), Hiroshi Ueda (北大フィールド科セ) Aquaculture, 362, 109-120, 2012.9

北海道における外来魚問題(特定外来種ブラックバスとブルーギル): 工藤 智(さけます内水試) 日本水産学会誌, 78, 983-987, 2012.9

シシャモは、北海道にしかいない魚: 工藤 智(さけます内水試) 北海道メールマガジン「道総研食ものがたり」, 2, 2012.9

The variation in virulence among *Flavobacterium psychrophilum* strains isolated from chum salmon *Oncorhynchus keta*: Naoyuki Misaka (水産研究本部), **Makoto Hatakeyama, Nobuhisa Koide (さけます内水試)**, **Kunio Suzuki (さけます内水試)南支場**), Fish Pathology, 48, 17-20, 2013.3 (再掲)

網走湖におけるシラウオ卵の分布特性: **年野寛史(さけます内水試道東内水面 G)**, 田村亮一(栽培水試), **小出展久(さけます内水試)**, 成基百(韓国水産科学院), 工藤秀明, 帰山雅秀(北大院水産) 日本水産学会誌, 79, 166-174, 2013. 3

振興局と連携して実施している農業用施設整備に係わる魚類調査:**竹内勝巳(さけます内水試)** 第29回農業土木新技術検討報告会要旨集, 44-53, 2012.11

Effects of diets supplemented with herb essential oils on infection of parasitic trichodinid ciliates and physiology in chum salmon Oncorhynchus keta fry: Shinya Mizuno, Makoto Hatakeyama, Nobuhisa Koide (さけます内水武), Shigehiko Urawa (北水研) 10th Japan-Korea, Korea-Japan Joint Symposium on Aquaculture, 19, 2012. 12

Studies on improvement of seed production techniques in salmonids and osmerids: Shinya Mizuno (さけます内水試) Aqua—Bioscience Monographs (ABSM) 5, 103-143, 2012.12

網走湖におけるシラウオ卵の分布特性: **隼野寛史 (さけます内水試道東内水面 G)**, 川尻敏文 (西網走漁協) 第17 回ワカサギに学ぶ会要 旨集、3,2013.1

阿寒湖におけるワカサギ収容卵数と漁獲尾数の関係: **真野修一**,**隼野寛史(さけます内水試道東内水面 G)** 第 17 回ワカサギに学ぶ会要 旨集、5、2013.1

Relationship between juvenile density index of Japanese smelt(*Hypomesusu nipponensis*) in Lake Abashiri, Hokkaido, Japan: 真 野修一(さけます内水試 道東内水面G) 第28回北方圏国際シンポジウム要旨集, 66-68, 2013.2

皇居外苑濠等における外来魚現存量推定と駆除効率の検討: 工藤 智(さけます内水試) 第8回外来魚情報交換会, 2013.2

北海道の貧栄養 2 湖沼におけるヒメマスの資源動向と餌料・生息環境の応答: 中島美由紀, 下田和孝, 坂本博幸, 佐々木典子, 安富亮平(さけます内水試), 山田貴志(支笏湖漁協), 斉藤佑太(いぶり中央漁協), 成基百(韓国水産科学院) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 184, 2013.3

加工利用部門

<中央水試関連分>

ホッコクアカエビに対するえびかご漁業用人工餌料の蝟集効果:山口浩志,**北川雅彦(中央水試)**,後藤陽子(稚内水試),畑沢賢一,飯田 憲一(道総研工試),阪本正博,飯田訓之(釧路水試) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,88,2012.9(再掲)

オホーツク海のホタテガイ赤橙色貝柱における一般成分および赤色色素の同定と抗酸化作用について:成田正直(網走水試), 真岡孝至(生産開発科学研), **蛯谷幸司(中央水試)**, 西野輔翼(立命館大総合理工学研究機構) 日本水産学会誌, 79(1), 48-54, 2013.1 (再掲)

ホッケ筋原繊維の種々温度貯蔵中のミオシン,アクチン変性: **蛯谷幸司,小玉裕幸,北川雅彦(中央水武)**,今野久仁彦(北大院水) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集 112, 2013.3

キタムラサキウニの身入りと品質(特に色調)に及ぼす年齢の影響 : 干川 裕,**蛯谷幸司,菅原 玲(中央水試)**,鵜沼辰哉(北水研),青

山俊生(中央水試),平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,217,2013.3(再掲)

水を利用したマイクロ化学プロセス処理による水産系エキスの高付加価値化:成田正直, 辻 浩司(網走水試), 松嶋景一郎, 浦 春雄, 鎌 田樹志, 内山智幸(道総研工試), 河野慎一, 清水英樹, 柿本雅史(道総研食工セ), **武田忠明(中央水試)** 平成 24 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集 86, 2012. 9 (再掲)

ミンククジラの捕獲海域別赤身肉及び脂皮の成分調査:佐藤暁之,辻 浩司(網走水試),**金子博実(中央水試)**,福士暁彦(釧路水試), 野俣 洋(水産研究本部),安永玄太,藤瀬良弘(日鯨研),荻原光仁,舟橋 均(共同船舶) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演 要旨集80,2012.9(再掲)

<釧路水試関連分>

オオナゴの冷凍すり身の性状:宮崎亜希子,佐藤暁之,辻 浩司(網走水試),**飯田訓之(釧路水試)** 平成 24 年度日本水産学会北海道支 部大会プログラム要旨集(講演番号 A1, 頁記載なし) 2012. 12(再掲)

ホッコクアカエビに対するえびかご漁業用人工餌料の蝟集効果:山口浩志、北川雅彦(中央水試)、後藤陽子(稚内水試)、畑沢賢一、飯田憲一(道総研工試)、**阪本正博、飯田訓之(釧路水試)** 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集、88、2012.9 (再掲)

コンビナート型ヒトデトータル利用システムの開発:麻生真悟(釧路水試)平成24年度食品加工研究センター成果発表会,2012.4

宗谷産イシモズクのブランド化について:成田正直(網走水試),板東忠男(宗谷漁協),**麻生真悟(釧路水試)**,佐藤暁之,宮崎亜希子,清水茂雅,辻 浩司 (網走水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号A3,頁記載なし),2012.12

ヒトデコラーゲンペプチドを有効成分とする血糖値上昇抑制剤およびヒトデコラーゲンペプチドの製造方法: **麻生真悟,武田浩郁(釧路水 試)**他 特許第 5199919 号, 2013. 2

マダラの冷凍変成に及ぼす漁期・鮮度の影響:佐藤暁之(網走水試),**秋野雅樹(釧路水試)**,成田正直,宮崎亜希子,清水茂雅,辻 浩 司(網走水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム 要旨集(講演番号A2,頁記載なし),2012.12(再掲)

食品素材のナノスケール加工及び評価技術の開発「生鮮ホタテガイ貝柱の微細化と性状評価」: 宮崎亜希子, 佐藤暁之, 辻 浩司 (網走水試), **秋野雅樹, 飯田訓之 (釧路水試)** 農林水産省農林水産技術会議「研究成果」495, 48-50, 2013.3 (再掲)

輸送および放流過程の異なるニシン稚魚が受けるダメージ: 行動の変化, 体成分の変化および耳石障害輪形成: 瀧谷明朗(中央水試), 福士暁彦(釧路水試) 日本水産学会誌 Vol.78 No.5, p958-965, 2012.6 (再掲)

ミンククジラの捕獲海域別赤身肉及び脂皮の成分調査:佐藤暁之,辻 浩司(網走水試),金子博実(中央水試),**福土暁彦(釧路水試)**, 野俣 洋(水産研究本部),安永玄太,藤瀬良弘(日鯨研),荻原光仁,舟橋 均(共同船舶) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,80,2012.9(再掲)

脱Cd 処理済ホタテウロエキスのマツカワへの餌料価値:佐藤敦一,石田良太郎(栽培水試),**信太茂春,麻生真悟(釧路水試)**,若杉郷臣,富田恵一,平間政文,高橋 徹(道工試) 平成24年度日本水産学会春季大会講演要旨集,135,2013.3 (再掲)

Availability of squid viscera meal with cadmium removal treatment as a feed ingredient for fingerling black rockfish Sebastes schlegeli:Nobuyuki Satoh(栽培水試), **Shigeharu Nobuta (釧路水試)**, Motoomi Wakasugi (道総研工試), Shuichi Satoh, Toshio Takeuchi (海洋大) Fisheries Science, Vol. 79(2), p259—267, 2013.3 (再掲)

<網走水試関連分>

沿岸漁獲物の高品質化-ホタテガイの飼育塩分制御による呈味性強化: **辻 浩司 (網走水試)**, 櫻井 泉 (中央水試), 野俣 洋 (水産研究本部) 水産学シリーズ 172, 76-88, 2012.4

水を利用したマイクロ化学プロセス処理による水産系エキスの高付加価値化:成田正直、辻 浩司(網走水試), 松嶋景一郎, 浦 春雄, 鎌田樹志, 内山智幸(道総研工試), 河野慎一, 清水英樹, 柿本雅史(道食エセ), 武田忠明(中央水試) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演要旨集,86,2012.9

ミンククジラの捕獲海域別赤身肉及び脂皮の成分調査:佐藤暁之, 辻 浩司(網走水武), 金子博実(中央水試), 福士暁彦(釧路水試), 野俣 洋(水産研究本部), 安永玄太,藤瀬良弘(日鯨研), 荻原光仁, 舟橋 均(共同船舶) 平成24年度日本水産学会秋季大会講演 要旨集,80,2012.9

流氷の妖精クリオネのカロテノイド: 真岡孝至(生産開発科学研),桑原尚司(オホーツク流氷科セ),**成田正直(網走水試**) 第 26 回カロテノイド研究談話会プログラム 8, 2012. 9

Effect of low temperature rearing, using deep-sea water, on gonadal maturation of the short-spined urchin, Strongylocentrotus intermedius, in Rausu Hokkaido: Kayaba, T. (釧路水試), Tsuji, K. (網走水試), Hoshikawa, H. (中央水試), Kikuchi, Y., Kawabata, K., Otaki, I. (羅臼漁協), Watanabe, T. (八戸水産科学館) Fisheries Science, 78(6), 1153-1162, 2012.9 (再掲)

水を利用したマイクロ化学プロセス処理による水産系エキスの高付加価値化:成田正直, 辻 浩司(網走水試), 松嶋景一郎, 浦 晴雄, 鎌 田樹志, 内山智幸(道総研工試), 河野慎一, 清水英樹, 柿本雅史(道食工セ), 武田忠明(中央水試) 平成24年度水産利用関係研究開発推進会議利用加工技術部会研究会70-71,2012.11

オオナゴの冷凍すり身の性状: **宮崎亜希子**, **佐藤暁之, 辻 浩司 (網走水試**), 飯田訓之 (釧路水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号A1, 頁記載なし), 2012.12

マダラの冷凍変成に及ぼす漁期・鮮度の影響:**佐藤暁之(網走水試)**,秋野雅樹(釧路水試),**成田正直,宮崎亜希子,清水茂雅,辻 浩 司(網走水試)** 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集(講演番号 A2,頁記載なし),2012.12

宗谷産イシモズクのブランド化について:成田正直 (網走水試),板東忠男 (宗谷漁協),麻生真悟 (釧路水試),佐藤暁之,宮崎亜希子, 清水茂雅 辻 浩司 (網走水試) 平成24年度日本水産学会北海道支部大会プログラム要旨集 (講演番号 A3, 頁記載なし), 2012.12

オホーツク海のホタテガイ赤橙色貝柱における一般成分および赤色色素の同定と抗酸化作用について: 成田正直 (網走水試), 真岡孝至 (生産開発科学研), 蛯谷幸司 (中央水試), 西野輔翼 (立命館大総合理工学研究機構) 日本水産学会誌, 79(1), 48-54, 2013.1

Rapid Quantitative Detection of *Salmonella enterica* using Fluorescence *In Situ* Hybridization with Filter-cultivation (FISHFC) Method:**清水茂雅 (網走水試)**,青井良平,小山内唯,川合祐史,山崎浩司(北大院水) Food Science and Technology Research 19(1),59-67,2013.2

Carotenoids of nymph of sea ice, Clione: 真岡孝至(生命開発科学研),桑原尚司(オホーツク流氷科学セ),成田正直(網走水武)流第28回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」講演要旨集、31-33、2013.2

食品素材のナノスケール加工及び評価技術の開発「生鮮ホタテガイ貝柱の微細化と性状評価」: **宮崎亜希子**, **佐藤暁之**, **辻 浩司 (網走水** 試) , 秋野雅樹, 飯田訓之 (釧路水試) 農林水産省農林水産技術会議「研究成果」495, 48-50, 2013.3

北海道産乾貝柱の生産時期別の色調について:**清水茂雅。成田正直(網走水試)**,羽崎 亨(道ぎょれん), **宮崎亜希子,佐藤暁之,辻 浩**

司 (網走水試) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 195, 2013.3

水を利用したマイクロ化学プロセス処理によるホタテガイ外套膜エキスの高付加価値化:**成田正直 (網走水試)**, 松嶋景一郎, 浦 晴雄, 鎌 田樹志, 内山智幸 (道総研工試), 河野慎一, 清水英樹, 柿本雅史 (道食工セ) 平成 25 年度日本水産学会春季大会講演要旨集, 114, 2013.

魚肉すり身と鶏挽肉を混合した新規食品素材の開発 II - 市販オオナゴすり身と混合した加熱ゲルのゲル形成-: 舩津保浩(酪農大食と健康), **宮崎亜希子(網走水試)**, 高柳耕平, 岩崎智仁, 山本克博(酪農大食と健康) 平成25年度日本水産学会春季大会講演要旨集,111,2013.

(北水試図書出版委員会編)